



## 実施状況（本宮市・1日目）

ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業のワークショップが本宮市でスタートしました。

平成27年7月5日（日）10:00～15:00

本宮市・Mocoステーション

### 〔開講式〕

開講式では、もとみや商店街協同組合の菊田広道理事長と福島県商業まちづくり課の吉成宣子課長があいさつした後、ワークショップに参加する小学生の皆さんの自己紹介、講師の自己紹介、スタッフの自己紹介などを行いました。



### 〔ワークショップ〕



ワークショップでは、本宮市商工観光課の永田達也課長から、本宮市の発展の様子などについて、今と昔の写真を見比べながらお話しいただきました。

また、本宮市社会福祉協議会の中村宮副会長からは、本宮市の四季の行事などについて、今と昔を比較しながらお話しいただきました。

最後に、日の出写真館の伊藤芳貴さんから説明を受けた後、小学生の皆さんが商店街の写真を撮影してまわりました。

次回は、商店街の伝統行事や本宮市の歴史などのお話を聴くほか、今回撮影した商店街の写真をつなげて、昔の写真と比較する予定です。



### ～ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業について～

この事業は、ふるさとの商店街に賑わいを取り戻すため、地域の子ども達が商店街について楽しみながら学び、考え、アイデアを実現することにより「商店街の活性化」と「子ども達のふるさとへの愛着心（まちづくりへの参画の第一歩）の醸成」を図るもので、平成27年度は会津若松市、南相馬市、本宮市の3地域で実施しています。ワークショップで子ども達が考えたアイデアを、子ども達が中心となって実現します。

※ 全国の皆様からいただいた寄付金を財源とする「福島県東日本大震災子ども支援基金」を活用しています。



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

商店街プロデュース事業

検索